

原発回帰への方針転換に反対し、原発に頼らないエネルギー政策を求める請願

【請願趣旨】

政府は、昨年12月22日岸田首相を議長とするGX（グリーントランスフォーメーション）実行会議において、新たな原発推進政策を含む基本方針を取りまとめ、本年2月10日に閣議決定されました。政府自身が「可能な限り原発依存度を低減する」としてきた立場を180度転換し、「原発再稼働の加速」「60年を超える長期運転」「次世代革新炉への建て替え」と原発を最大限活用することを含んだ方針となっています。いまだに続く福島第一原発事故後の苦難や教訓を忘れたかのような、原発回帰への方針転換に反対し、改めて原発に頼らない国産の再生可能エネルギーこそ重視して推進することを求めます。

政府が原発推進・回帰の理由としてあげている電力需給の逼迫や電気料金の高騰、地球温暖化対策に対して、原子力発電は即効的な効果はありません。建設は早くも2030年代の計画であり直面する問題の解決になりえず、出力調整ができない原発は電力需給に柔軟に対応できない電源です。原発の新設より、その原資を再生可能エネルギーの主力電源化のためにこそ費やし、脱炭素社会をめざすべきです。

原発が安いとされた認識は今も改められ、経済合理性がないことが広く知られています。さらに原発の事故処理や賠償費用、廃炉費用が託送料金に上乗せされる仕組みのため、原発を運転するほど、消費者負担はこれからも何十年にもわたり増え続けることとなります。核のゴミ問題の解決も見いだせない原発を、クリーンエネルギーと位置付けることには無理があります。そもそも国際環境NGOは、原発は気候危機を解決に導くエネルギーではないと指摘しています。

ロシアによるウクライナ侵略では原発が攻撃の標的にされたように、原発が破壊されれば、多くの国民の生命・財産、環境の危機を招きます。激甚な自然災害も増えているなか、原発の推進は安全保障の点からもやめるべきです。もともと30年～40年を設計寿命としている原発を、60年以上も運転させるのは世界にも例がありません。

民意を軽視した決め方も問題です。原発政策については、原発事故の翌年2012年から意見聴取会や討論型世論調査などをして導き出したのが、「2030年代に原発ゼロ」という目標だったのではないのでしょうか。将来世代に「核のゴミ」という負の遺産を残さないために、今も多く国民が原発ゼロ目標を支持し、省エネや再エネ利用に取り組んでいます。それにも関わらず、わずか4か月のGX実行会議を経ただけで政府方針を転換しました。パブコメも実施されましたが、年末年始を挟んだわずか1か月の募集でした。国民的な合意が不十分なまま実施するのは、民主主義の観点からも問題のある決め方です。

資源に乏しい日本ですが、再生可能エネルギーの可能性は十分あると言われており、その導入を強力にすすめ、原発から確実に脱却することが、将来世代への責任だと考えます。

つきましては、岩手県議会として、地方自治法第99条の規定により、国に意見書を提出することを請願いたします。

【請願項目】

1. GX実行会議における、「原発再稼働の加速」「60年を超える長期運転」「次世代革新炉への建て替え」を柱とする原発回帰の計画に反対し、国に対して撤回を求めること。
2. 脱炭素社会の実現のために原発からの確実な脱却をめざし、再生可能エネルギーの主力電源化こそを強力に進めるよう、国に対して求めること。

以上

2023年3月1日

岩手県議会議長 五日市 王 殿

【請願者代表】

岩手県滝沢市土沢 2 2 0 - 3
岩手県消費者団体連絡協議会
会長 八重樫 千晶

岩手県盛岡市中央通二丁目 1 - 1 3
日本中国友好協会岩手県連合会
代表理事 高橋秀逸

【請願者】

岩手県滝沢市土沢 2 2 0 - 3
岩手県生活協同組合連合会
会長理事 飯塚明彦

岩手県盛岡市三本柳二丁目 4 4 - 2 8
平和憲法・9条を守る都南の会
世話人代表 小野寺けい子

岩手県滝沢市土沢 2 2 0 - 3
いわて生活協同組合
理事長 飯塚明彦

岩手県盛岡市大通一丁目 1 - 1 6
平和環境岩手県センター
議長 佐藤 工

岩手県滝沢市土沢 2 2 0 - 5
岩手県学校生活協同組合
理事長 佐藤 工

岩手県盛岡市大通一丁目 1 - 1 6
岩手県教職員組合
中央執行委員長 佐藤 工

岩手県盛岡市津志田 2 6 - 3 0 - 1
盛岡医療生活協同組合
理事長 尾形文智

岩手県盛岡市南大通二丁目 1 0 - 3 8
自治労岩手県本部
執行委員長 伊藤裕一

岩手県盛岡市本町通二丁目 1 - 3 6
岩手県労働組合連合会
議長 中野るみ子

岩手県盛岡市志家町 1 1 - 1 3
岩手県高等学校教職員組合
執行委員長 村上智加子

岩手県盛岡市中央通二丁目 1 - 1 3
原水爆禁止岩手県協議会
筆頭理事 浮田昭彦

岩手県盛岡市桜台一丁目 7 - 4
脱原発. 1 1 昼デモ
代表 赤坂 實

岩手県盛岡市本町通一丁目 1 0 - 3 5
新日本婦人の会岩手県本部
会長 渋谷靖子

岩手県盛岡市松尾町 1 9 - 8
岩手県商工団体連合会
会長 関沢 浄